

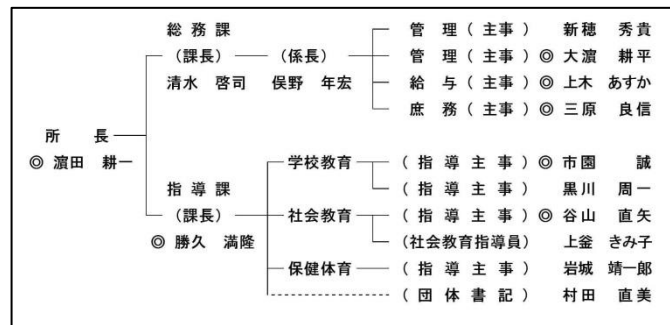
**所長あいさつ**

年度当初の行事が落ち着く中、未だ震災の影響を受けている子供たちに一刻も早く心健やかな生活が戻ることを願ってやみません。困難な状況の中で、多くのボランティアの志が被災者の方々の支えとなっていて、ことに心温まる思いです。そんな中、食料や宿泊等の手配を求めたり、仲間内で記念撮影をして騒いだりしてひんしゆくを買った「押しかけボランティア」の話題がありました。純粋な気持ちで参加したはずが、非日常の雰囲気の中で「ボランティアをしている自分が好き」という自己満足的な感情に陥ってしまったのかもしれない。ふと、教師として、これまでの自分を振り返ることでした。「教えている自分が好き」「教師である自分が好き」だけの「押しかけ教師」でなかつたらどうか。「きちんと教えている自分」の結果には「分かるべき子供」がいると思ひ込み、「分からない、うまくできない子供の姿や気持ち」を受け止めようとしなかつたことはなかつたらどうか。果たして、「子供がそれぞれの個性を発揮し、成長していく姿が好きで教師」であつたらどうか…。

教師を志す動機は様々でいいのだと思います。たとえ、最初は自分本位でも。しかし、その後、子供たちとの出会いを通して、教師として成長することを求められる場面が必ず来ます。その時、自分の力不足に悩みながらも、少しずつ変わっていくことを諦めない姿が大切なのだと思います。自分の足りなさを知ればこそ、人に優しくなれます。今でも「明日こそは…」という日々です。

**平成 28 年度南薩教育事務所機構について**

平成 28 年度の人事異動により7名の所員が転入してまいりました。新しい機構は、次のとおりです。  
(◎が新入所員です。)



**連絡先**

総務課 : 0993-52-1280 指導課 : 0993-52-1281  
F A X : 0993-53-4958

**平成 28 年度研究公開について**

今年度は、5校で研究公開を実施する予定です。どの学校も昨年度から充実した研究を推進しています。ぜひ、研究公開へ参加をしましょう!!

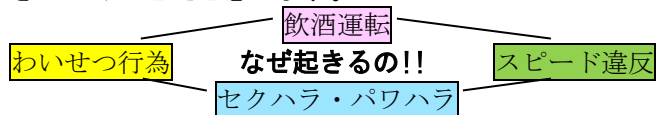
研究公開校	指定	研究教科	公開日
枕崎市立 枕崎中学校	地区	道徳	H28.10.28(金)
枕崎市立 桜山小学校	地区	国語	H28.11.15(火)
南さつま市立 加世田小学校	文科省	道徳	H28.11.29(火)
枕崎市立 別府中学校	県	体力向上	H29. 1. 25(水)
南さつま市立 加世田中学校	県	生徒指導	H29. 2. 7 (火)

**課題解決のヒントはここに!**

## 信頼される職業人でありたい

服務規律の厳正確保とよく言われますが、別に難しいことではありません。

普通の社会人として、守るべきことを守り、普通に生きていくことだと思います。



### 非常事態: 飲酒運転が多発

一度起こせば、社会全体からのバッシングや児童生徒・保護者の方の心の傷は計り知れないものがあります。

**「自分には関係ない。自分が起こすはずがない。結局は、他人事だ。…」**

果たして、そうでしょうか。アルコールは判断を鈍らせ、悪魔が心の中でつぶやきます（このぐらいは大丈夫）。

**《よく考えてください。》**

もし、自分がこのような行為をしたら、今後自分はどうなるのか、家族はどうなるのか、社会からどのような制裁を受けるのか…

・・・起こす前に

# 新年度のスタートにあたって

## 学力向上

### よりよい授業づくりに向けて

確かな学力の定着を目指した、より質の高い授業とするため、次の3つのポイントをどの教科にも共通する重点事項として、授業の改善・充実を図りましょう。

#### 1 目標の明確化と学習課題の工夫

- ・ 学習課題の明示（板書等）

#### 2 見通しと振り返りの活動の重視

- ・ 見通しをもつ活動・振り返りの活動

#### 3 主体的・協働的な学習活動の工夫

- ・ 思考力・判断力・表現力等を発揮し、磨いていくための活動

「学びの羅針盤」も積極的な活用を！

### オープンサポート教科フォーラム

コアティーチャーネットワークプロジェクトのメンバーや授業サポートプロジェクトに関わる教員を含め、多くの教員が参加できる研修会を開催し、指導法改善に取り組む教員のネットワークを広げる取組を行います！

#### 1 開催期日及び会場

平成28年8月2日（火）川辺ひまわり館 ※午前開催

#### 2 内容

児童生徒の「課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びを積極的に取り入れた指導法改善について研修を深めます。講師に大分県竹田市から「東京大学 CoREF 新しい学びプロジェクト協同学習マイスター」を呼んで、模擬授業を通じた研修を行います。

※誰でも参加できます！たくさんの参加を待っています。

## 体力向上

### 「たくましい“かごしまっ子”の育成

体力・運動能力調査：県平均以上の種目数  
小学校 70%以上、中学校 65%以上を目標に。

#### 1 「たくましい“かごしまっ子”育成推進プラン」の見直し、実施、改善

一日のスポーツ運動時間1時間以上の児童生徒67%以上、チャレンジかごしまの申告率：【小学校】継続申告・学級申告75%以上、【中学校】学校申告50%以上、授業前後の体力向上プログラムの活用、一校一運動、一家庭一運動の推進、徒歩通学・外遊びの奨励

- ・ よりよい体育授業の実践（精一杯・仲間・上達・関わり・気づき）
- ・ 体力・運動能力調査の目標・設定、意欲付け（体力ナビ・項目得点表・力を引き出す指導のポイント活用）

#### 2 「たくましい“かごしまっ子”を育成する健康づくり

- ・ 学校医を含めた学校保健委員会年3回の実施
- ・ むし歯のない生徒の割合（中1：50%）
- ・ 食に関する校内研修の充実（学校実施率90%）（講師の招聘・DVD・資料の活用）
- ・ 養護教諭、栄養教諭とTT授業工夫（指導計画作成）

#### 3 命を守る取組

- ・ 危機管理の手引きの周知徹底・学校安全計画の見直し100%・実効性のある訓練・危機回避能力の育成

## 諸手当の申請はお済みですか？

そろそろ梅雨を迎える頃になり、教職員の皆さんも子どもたちも落ち着いてきたところではないでしょうか。年度の変わり目は、諸手当の変わり目でもあります。扶養親族の異動、家賃額の変更、通勤方法の変更など、手当に関しては、原則申請主義となっています。後になって変更の事実が判明すると多額の返納を被る可能性があります。（損をすることも！）今一度、御自分の申請内容を確認するとともに、毎月の給与内訳を御覧いただき、正しい手当額となっているかじっくり見てみましょう。

ある申告漏れ 主な手当のよく	住居手当	知らないうちに、家賃額が下がっているケースがあります。毎月の家賃領収書（口座振替の場合は通帳記載内容）を確認して、直近の申請内容と見比べてみましょう。
	扶養手当	扶養親族が就職したり、手当を受給できる年齢を超えたりしていませんか。また、大学に入学した扶養親族がアルバイトを開始し、手当受給要件を超える所得が発生していませんか。
	通勤手当	認定されている経路において、バイパス開通や長期の道路工事により通勤経路等に変更がありませんか。自動車等の使用距離が変わると手当月額が変わる可能性があります。

※他にも、単身赴任手当や児童手当など、それぞれの手当について支給要件が定められています。少しでも不明な点がある場合は、事務職員や校長先生に相談しましょう。

## 心の教育

### これって「いじめ？」それとも「いじめではない？」

「いじめの正確な認知に向けた教職員間での共通理解の形成及び新年度に向けた取組について（通知）」から

→もう一度確認してください。

- 先生方それぞれでいじめの捉え方の差があるようです。
- いじめの認知を正確に行うことはきわめて重要です。
- いじめの定義を再確認しましょう。
- 具体的な事例で確認してみましょ。
- 「いじめの芽」や「いじめの兆候」それも「いじめ」です。
- いじめの認知に関する文部科学省の考え方

#### 1 居場所づくり・絆づくり

日頃の授業の工夫・改善を図るとともに、道徳教育・人権教育・特別活動の充実を図り、どの子も落ち着ける場所と輝ける場面を実現させましょう。そして、児童生徒一人一人の活躍を見届け、称賛してあげましょう。子どもたちは、先生方からの温かい声かけを待っています。

#### 2 新たな不登校を生まない取組

中学校1年生の不登校生徒のうち、新たに不登校となったのは75%になります。不登校の解消を図るためにも、欠席などの状況について校種を超えた情報共有、情報収集に努めるとともに、関係機関等との連携を日頃から行い、未然防止に係る取組の充実をお願いします。

## 社会教育

### 「家庭の教育力の向上」

【地域全体での読書活動の推進をととした家庭教育の充実】

#### 【これまでの取組】

- H26：家庭・地域における読書活動モデルプランの作成 → 南薩地区社会教育リーフレット「家庭教育・子育てに読書を！」
- H27：モデルプランを基にした実践と実践事例集の作成 → 南薩地区社会教育リーフレット「地域全体での読書活動推進による家庭教育の充実実践事例集」27年度末に配布
- H28：実践事例集を基にした各団体での実践

#### 【家庭教育の充実に向けた資料の活用】

- 家庭教育啓発リーフレット「家庭教育 1・2・3～キホンをもんキで～」  
キホンその①基本的な生活習慣編  
キホンその②親子のふれあい絆編
  - 家庭教育に関する世代プログラム  
幼～小：「ほめ方」・「叱り方」の極意とは？  
中～高：「きました!!反抗期」
- 県教育委員会ホームページからダウンロードできます。  
<http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku>

学級 PTA や家庭教育学級での活用を！！



